

「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称	小学校健康管理事業費・中学校健康管理事業費【児童生徒の定期健康診断事業】								
予算科目	款 10	教育費	項 2	3	小学校費 中学校費	目 4	学校保健衛生費	事業番号	1
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	教育総務 課 学務 係						課長名	斎藤 謙二郎	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	1 - 1	
【施策名】学校教育の充実							総合計画書 (ページ)	31	
この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 市立小・中学校の児童・生徒			① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 市立小・中学校の児童・生徒数					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 疾病等を早期発見できるとともに、保健上必要な助言を受けることができる。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 受診率					
	③ そのために何をしましたか。 学校保健安全法及び学校保健安全法施行規則に基づき、児童・生徒の健康保持・増進を図るために、定期健康診断を実施した。			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 健康診断受診児童・生徒数					
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標
	対象指標	①の数値	人	6,562	6,556	6,478			
	成果指標	②の数値	%	99.0	99.0	99.2			
	目標	②の目標値	%	100.0	100	100			
目標値設定の考え方 全ての児童・生徒が健康診断を受診することが、この事業の目的である。									
活動指標	③の数値	人	6,510	6,490	6,427				
経費	事業費（実績）		円	6,089,219	5,880,224	5,941,219	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	6,089,219	5,880,224	5,941,219			
		特定財源（国・都・他）	円	0	0	0			
		（うち受益者負担）	円	0	0	0			
	人件費 (目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2			
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0			
		職員人件費(再任用以外)	円	1,648,800	1,662,000	1,676,000			
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0				
	事業費+人件費	円	7,738,019	7,542,224	7,617,219				
環境変化等	(1) 開始年度	不明 年度							
	(2) 環境の変化	アレルギーと診断される児童・生徒数が増加している。							

事業名称	小学校健康管理事業費・中学校健康管理事業費【児童生徒の定期健康診断事業】				
担当部署・課長名	教育総務	課	学務	係	課長名 斎藤 謙二郎

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし。								
6 市民協働	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 取り組んだ</td> <td>取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 特になし。</p>					<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	
<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）								
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない									
7 課題	<p>(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 特になし。</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 特になし。</p> <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 成果水準を満たしているため、今後も現状通り事業を継続していくことが重要である。</p>								
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	<p>施策名：学校教育の充実</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）</p>								
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>【取組内容】 特になし。</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 特になし。</p>								